



## News Release

### 小樽商科大学

小樽商科大学総務課総務係

〒047-8501 北海道小樽市緑3丁目5番21号

【TEL】0134-27-5207 【FAX】0134-27-5213

【E-mail】kouhou@office.otaru-uc.ac.jp

【URL】<http://www.otaru-uc.ac.jp/>

平成30年 4月 9日

## 「中央市場を元気にする春まつり」

～商大生と一緒に家族で楽しもう！～

小樽商科大学の本気プロ（商大生が小樽の活性化について本気で考えるプロジェクト）受講生である市場の交流拠点化チームが中央市場にて空店舗を活用し、春まつりを開催します。普段利用することの少ない親子連れをメインターゲットとして市場の魅力を認識して頂けるよう考えました。中央市場の多くの店舗と連携して実施します。

### 本件のポイント

- 市場の良さである対面販売を通してのコミュニケーションを生かすクイズ企画を用意します。
- 市場で問題となっている空き店舗の増加の現状を受け、空き店舗を活用した学生出店を行います。
- 上記の企画内容から、普段利用頻度の少ない客層を呼び込み、市場の良さを感じてもらい、意見を求めることで更なる交流拠点化に繋げていきます。

### 本件の概要

#### 【開催日時】

2018年4月14日（土）/10:00～14:00

#### 【開催場所】

中央市場2棟

#### 【具体的な内容】

本イベントの企画内容は大きく分けて3つあります。

1つ目は市場の空き店舗を使った学生出店を行います。縁日をイメージしスーパーボール流しや10種類の駄菓子をを用意します。さらに、小さなお子様楽しんで頂けるようハーバリウムの工作体験を350円で25名様が出来ると、用意しています。

2つ目はセット商品の考案をします。私達市場の交流拠点化チームが中央市場の7店舗の協力を頂き、店舗ごとに様々な品物を組み合わせたセット商品9種類を300円から1000円以内で用意しています。セット商品を買ってくれた方には次回中央市場で使用できる200円分の商品券をつけます。

3つ目は市場にまつわるクイズを用意します。市場の方にヒントや答えを聞きに行ってもらい、クイズの回答を集め、景品を用意しています。

市場の空き店舗の増加の問題に対して、市場の良さである対面販売を通して行われるコミュニケーションを生かした問題解決策を見据えています。その為にも来客して頂いた方のご意見を求め、少しでも市場へ来るきっかけを作るためにも本企画を実施したいと考えております。

**【本件の背景】**

以前、買い物は市場で行うことが主流でしたが、現在はスーパーやコンビニを利用することが主流となり、市場を利用する人は減っています。さらに店主の高齢化も重なり、空き店舗の増加が問題となっています。私達は今回、市場の魅力の1つである「対面販売を通して行われるコミュニケーション」を最大限に活用し、市場の交流拠点化に繋げていきたいと思っております。

**責任者**

**【所属・職・氏名】** 国立大学法人小樽商科大学 グローカル戦略推進センター  
(担当：大津、小山田、永峰)

**【Tel】** 0134-27-5240

**【FAX】** 0134-27-5238

**【E-mail】** maji@office.otaru-uc.ac.jp